

令和4年 台風第14号に関する説明会

令和4年9月16日14時00分
宮崎地方気象台

台風第14号の特徴

- 強い勢力を維持したまま宮崎県にかなり接近するおそれ
- 九州に接近時、台風の色度は上がらないため、大荒れの状態が長時間続く
- 大雨は17日午後から19日（早い所では17日朝から）
- 18日から19日は暴風も伴い大荒れの天気となるおそれ（台風の色路によっては風倒木等による災害のおそれも）
- 海上は17日から猛烈なしけ
- 竜巻などの激しい突風が発生するおそれ

17日から、**土砂災害、うねりを伴った高波に厳重に警戒。**

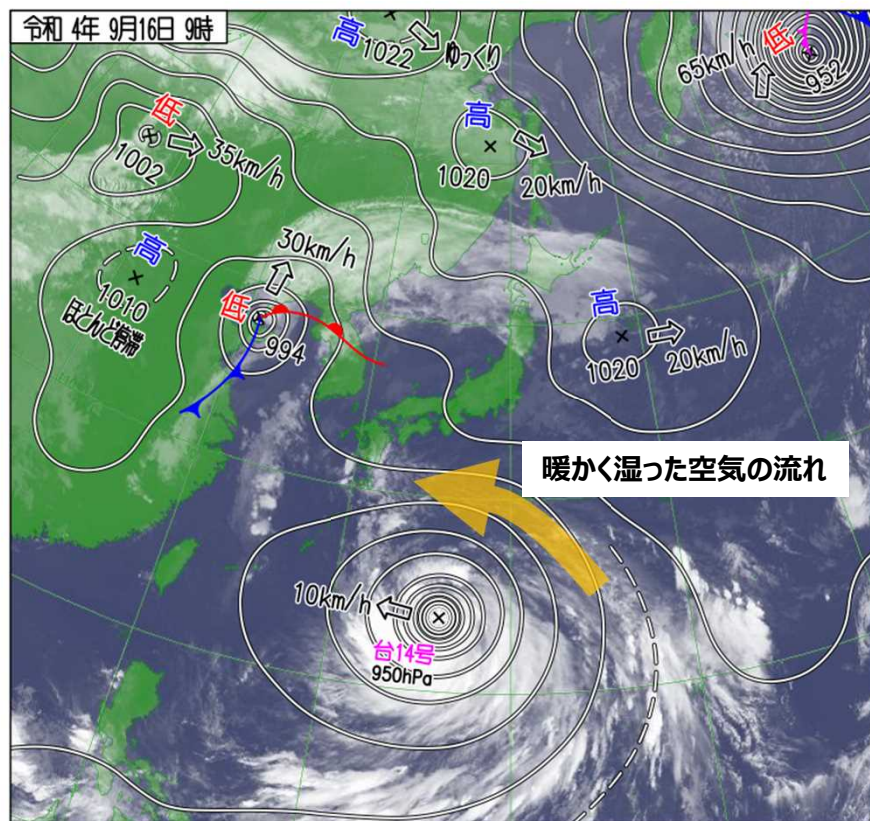
落雷、竜巻などの激しい突風にも注意。

18日から、**低い土地の浸水、河川の色水や氾濫、暴風にも厳重に警戒。**

台風第14号は、18日午後に宮崎県に最も接近する見込み

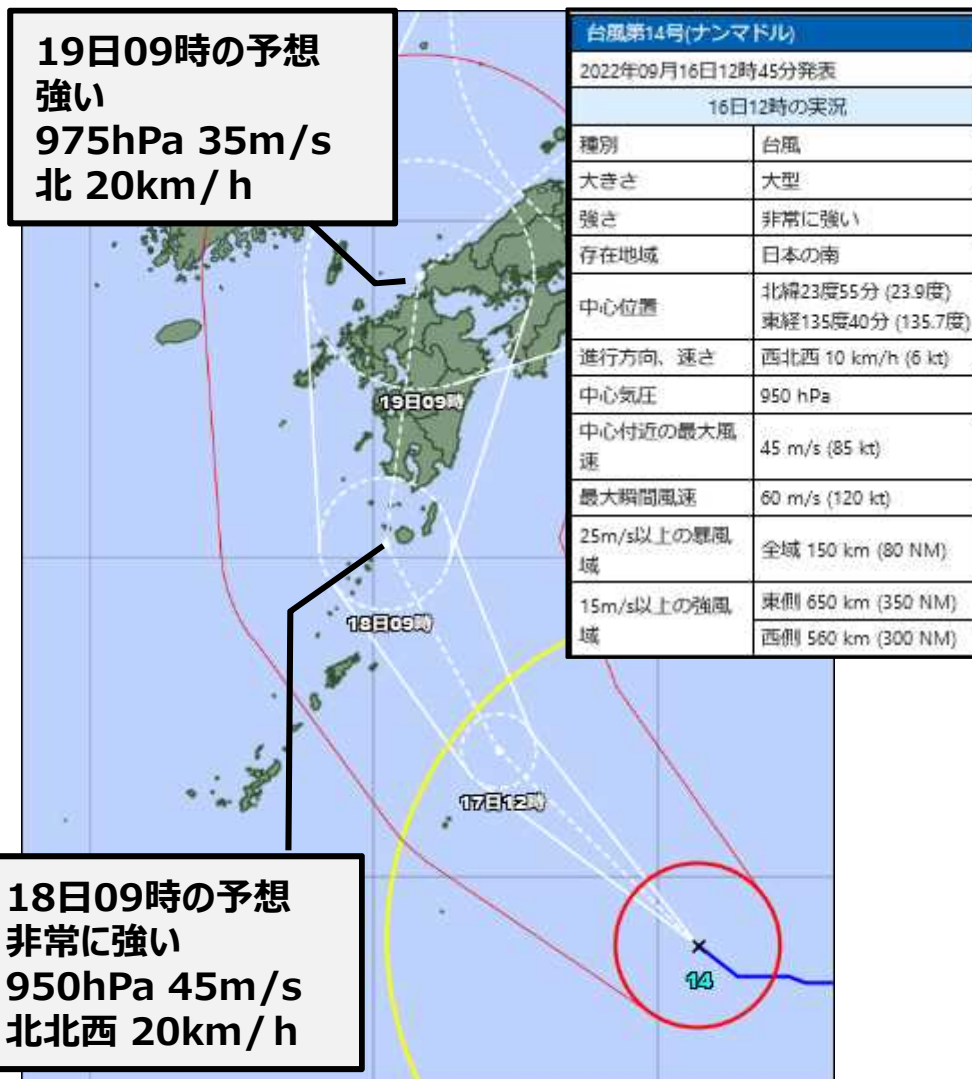
■ 12時現在のタイミング

- ・強風域入 17日朝
- ・暴風域入 18日午前中
- ・最接近 18日午後



9月16日9時 衛星画像と天気図

19日09時の予想
強い
975hPa 35m/s
北 20km/h



18日09時の予想
非常に強い
950hPa 45m/s
北北西 20km/h

台風第14号(ナンマドル)	
2022年09月16日12時45分発表	
16日12時の実況	
種別	台風
大きさ	大型
強さ	非常に強い
存在地域	日本の南
中心位置	北緯23度55分 (23.9度) 東経135度40分 (135.7度)
進行方向、速さ	西北西 10 km/h (6 kt)
中心気圧	950 hPa
中心付近の最大風速	45 m/s (85 kt)
最大瞬間風速	60 m/s (120 kt)
25m/s以上の暴風域	全域 150 km (80 NM)
15m/s以上の強風域	東側 650 km (350 NM) 西側 560 km (300 NM)

台風第14号の進路予想 16日12時45分発表

台風第14号に関する警戒事項

<雨の予想>

19日にかけて宮崎県では非常に激しい雨や激しい雨

16日12時から17日12時までに予想される降水量（多い所）

1 時間 4 0 ミリ

2 4 時間 1 5 0 ミリ

17日12時から18日12時までに予想される降水量（多い所）

1 時間 5 0 ミリ

2 4 時間 3 0 0 ～ 5 0 0 ミリ

その後雨量は更に増える見込み

総降水量は多い所で 5 0 0 ミリを大きく超えるかなりの大雨となる
おそれ

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒！

台風第14号に関する警戒事項

<風の予想>

17日朝に強風域、18日午前中に暴風域、18日午後に最接近
の見込み

16日に予想される最大風速（最大瞬間風速）

陸上 13 m/s（25 m/s）

海上 14 m/s（25 m/s）

17日に予想される最大風速（最大瞬間風速）

陸上 12～18 m/s（25～30 m/s）

海上 20 m/s（30 m/s）

18日に予想される最大風速（最大瞬間風速）

30～40 m/s（40～60 m/s）

暴風に厳重に警戒！

台風第14号に関する警戒事項

<波の予想>

16日	5 m	うねりを伴う
17日	9 m	うねりを伴う
18日	<u>11m</u>	うねりを伴う

うねりを伴った高波に厳重に警戒！

※最新の台風進路予報・気象情報等に留意し、早めの対策をお願いいたします。

警戒・注意の期間、量的予想

16日12時時点

		16日				17日							
		12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
		昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く
雷	宮崎県				注	注	注	注	注	注	注	注	注
大雨・洪水 (ミリ)	南部平野部	1	5	5	30	30	40	40	40	40	50	50	50
	北部平野部	1	1	1	30	30	40	40	40	40	50	50	50
	南部山沿い	1	1	5	30	30	30	40	40	40	50	50	50
	北部山沿い	1	1	1	30	30	30	40	40	40	40	40	40
波浪 (メートル)	南部平野部	4	4	4	5	5	5	6	7	7	8	9	9
	北部平野部	3	3	4	4	5	5	5	6	6	7	8	9
暴風 (メートル)	南部平野部	陸上	12 ↗	12 ↗	13 ↗	13 ↗	13 ↗	13 ↗	13 ↗	13 ↗	13 ↗	15 ↗	18 ↗
		海上	13 ↗	13 ↗	14 ↗	14 ↗	14 ↗	15 ↗	16 ↗	18 ↗	20 ↗	20 ↗	20 ↗
	北部平野部	陸上	8 ↗	8 ↗	8 ↗	8 ↗	8 ↗	8 ↗	12 ↗	12 ↗	12 ↗	15 ↗	18 ↗
		海上	11 ↗	12 ↗	13 ↗	13 ↗	13 ↗	13 ↗	15 ↗	16 ↗	17 ↗	18 ↗	20 ↗
	南部山沿い		7 ↗	6 ↗	6 ↗	6 ↗	7 ↗	7 ↗	10 ↗	10 ↗	10 ↗	12 ↗	12 ↗
	北部山沿い		3 ↗	3 ↗	3 ↗	3 ↗	3 ↗	3 ↗	10 ↗	10 ↗	10 ↗	10 ↗	10 ↗

警戒級 注意級

16日12時～17日12時
1時間雨量 40ミリ
24時間雨量 150ミリ

17日12時～18日12時
24時間雨量
300～500ミリ

17日
1時間雨量 50ミリ
24時間雨量 180ミリ
※いずれも多い所

早期注意情報（警報級の可能性） 16日11時発表

宮崎県南部平野部	16日		17日			18日	19日	20日	21日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	-	[中]		[高]		[高]	[高]	[中]	-
暴風(雪)	-	-		[中]		[高]	[高]	-	-
波浪	-	[中]		[高]		[高]	[高]	-	-
高潮	-	-		-		-	-	-	-
宮崎県北部平野部	16日		17日			18日	19日	20日	21日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	-	[中]		[高]		[高]	[高]	[中]	-
暴風(雪)	-	-		[中]		[高]	[高]	-	-
波浪	-	[中]		[高]		[高]	[高]	-	-
高潮	-	-		-		-	-	-	-
宮崎県南部山沿い	16日		17日			18日	19日	20日	21日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	-	[中]		[高]		[高]	[高]	[中]	-
暴風(雪)	-	-		-		[高]	[高]	-	-
宮崎県北部山沿い	16日		17日			18日	19日	20日	21日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	-	[中]		[高]		[高]	[高]	[中]	-
暴風(雪)	-	-		-		[高]	[高]	-	-

まとめ

○台風第14号は、強い勢力を維持したまま九州の南海上を北上し、18日午後に宮崎県に最接近する見込み。

○宮崎県では、総降水量が500ミリを大きく超えるかなりの大雨となるおそれ。

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風やうねりを伴った高波に厳重に警戒し、落雷、竜巻などの激しい突風に注意。

※最新の台風予報・気象情報等に留意し、早めの対策をお願いいたします。

(参考) 暴風による災害への備え

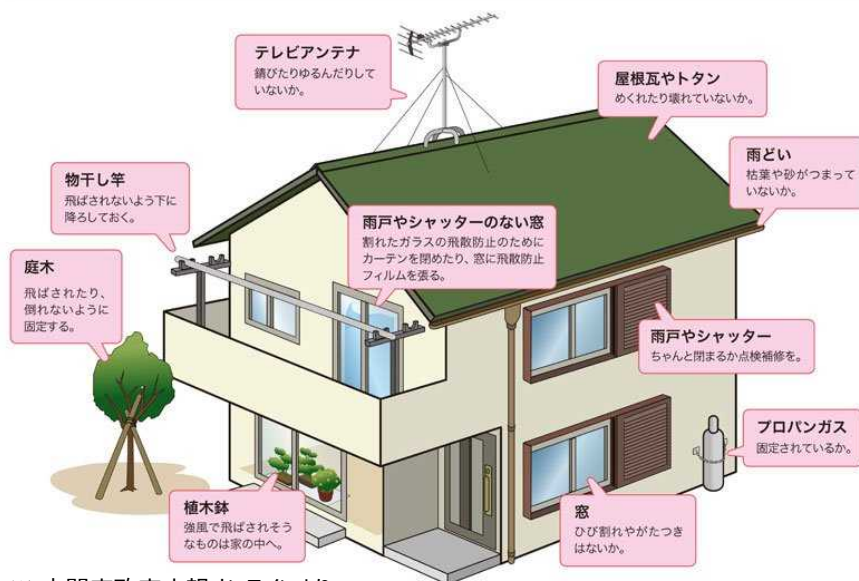
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象	
発表中の 警報・注意報等の種別		〇〇日							〇〇日				
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6			
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10		
	海上	0	12	20	25	35	30	15	10	10	以後も注意報級		

暴風警報

陸上では昼過ぎから
風速20メートル

〈風が強まる前の家の対策〉



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) およその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の 様子	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。 	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。 	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。 	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。 	40
30~35 ~約125km/h				

35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。 		外装材が広範囲にわたって飛散する。 	50
40~ 約140km/h~		多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。 	住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。 	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。 (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

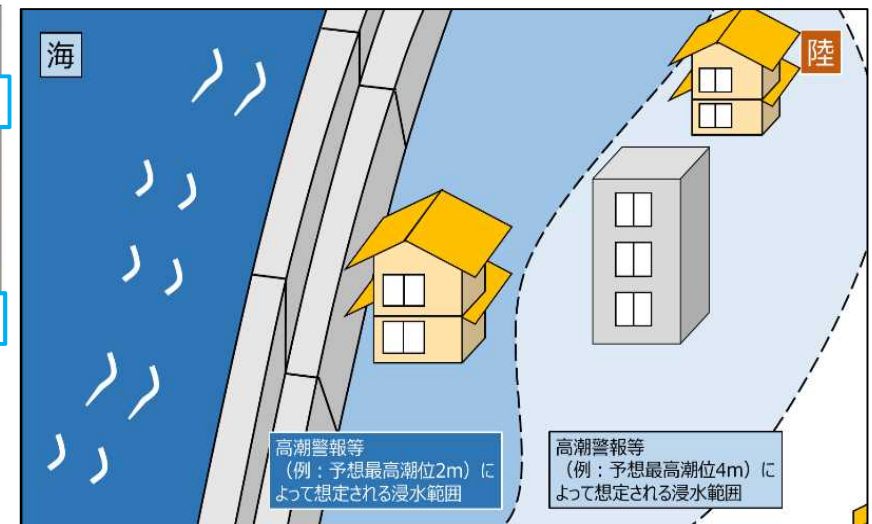
(参考) 高波・高潮による災害への備え

- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認



高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

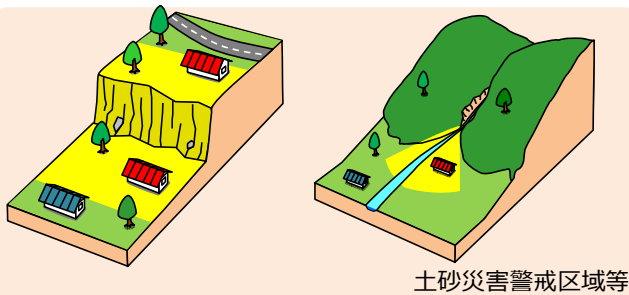


(参考) 大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

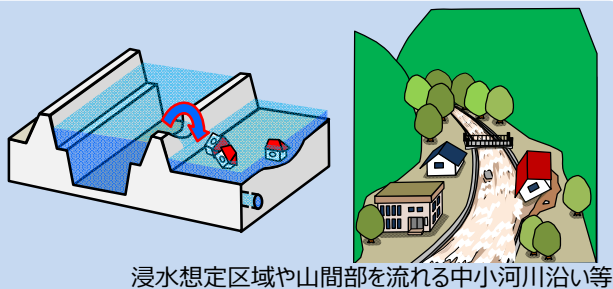
土砂災害



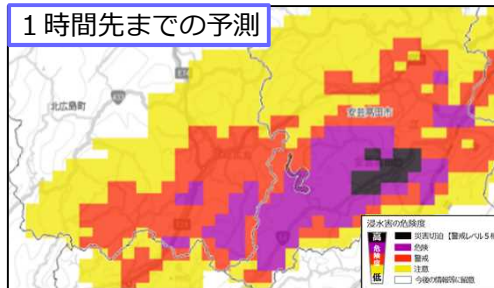
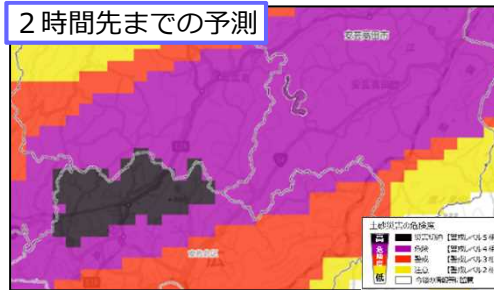
浸水害



洪水災害



キキクル（危険度分布）

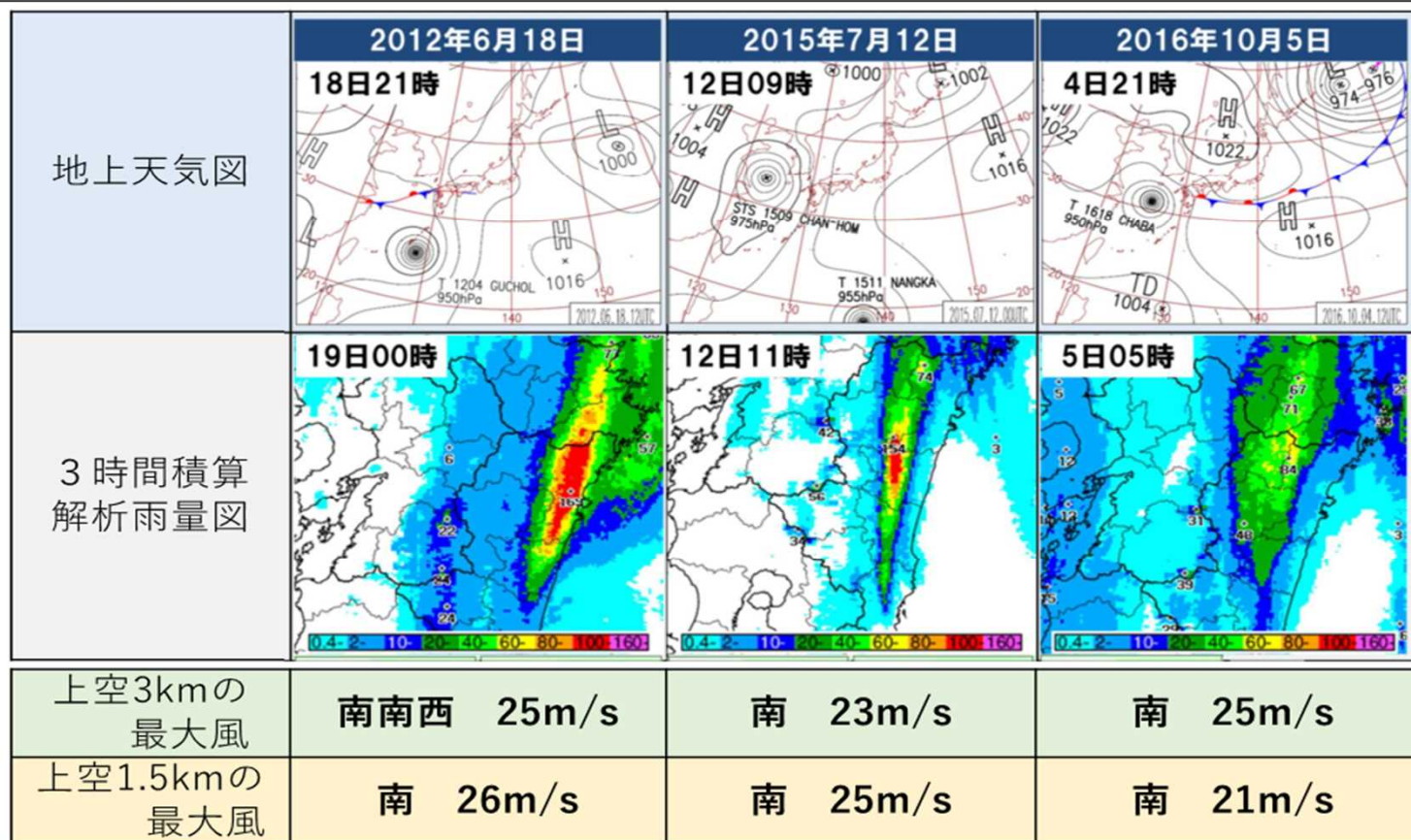


災害の例



(参考資料)

台風が南西諸島から東シナ海を北上する際、宮崎県に強い南風が吹きつけ、南北走向の降水帯が発生し、北部を中心に大雨となる場合がある。



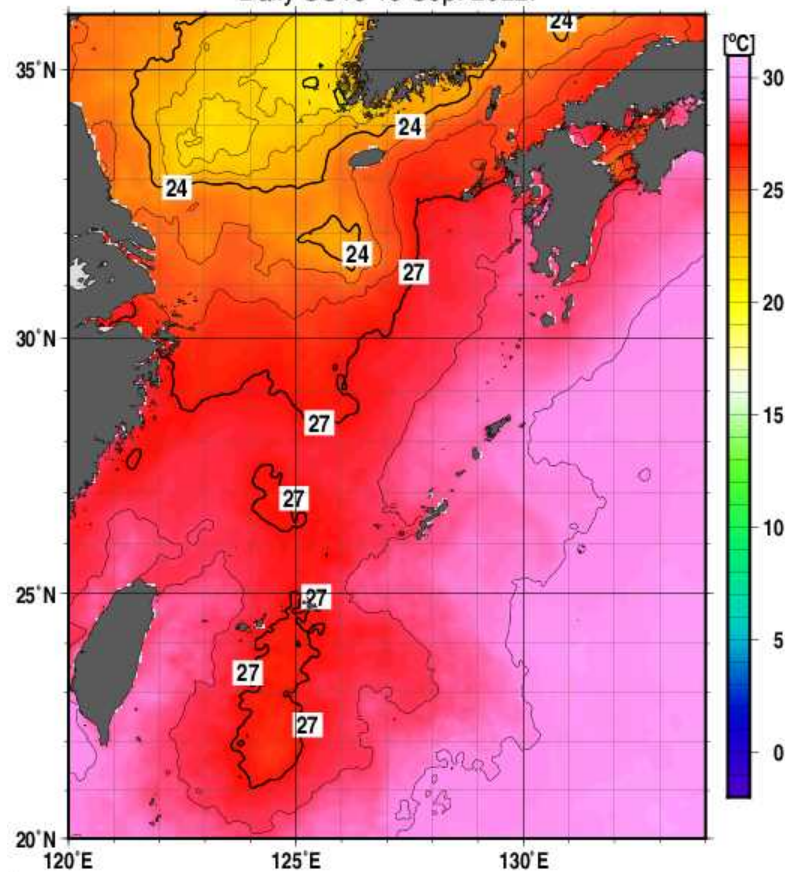
(延岡ウィンドプロファイラ観測データ)

○ このような降水帯が発生した場合は、竜巻などの激しい突風にも注意！

(参考) 海面水温 9月15日

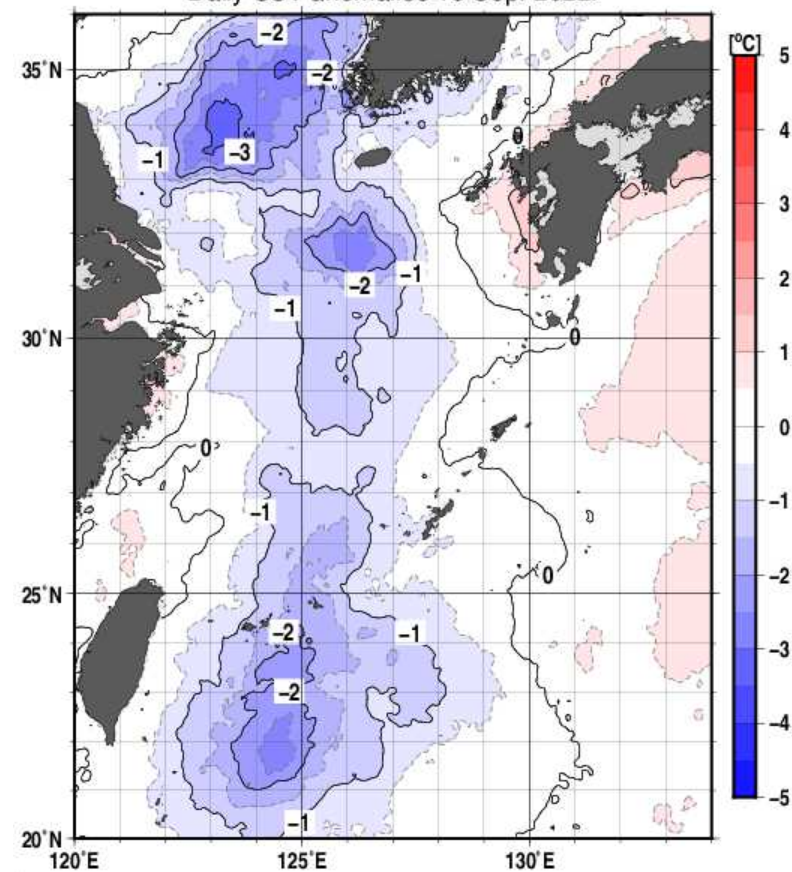
日海面水温

Daily SSTs 15 Sep. 2022.



日海面水温の平年差

Daily SST anomalies 15 Sep. 2022.



選択海域：東シナ海